

平成17年度 定期作況報告

(6月20日現在)

北海道立中央農業試験場

水稻の部

水田農業科 (岩見沢市)

気象概況

5月下旬：平均気温は平年より0.3 低く、日照時間は平年の102%、降水量は平年の16%であり、少雨に経過した。

6月上旬：平均気温は平年より1.1 高く、日照時間は平年の95%、降水量は平年の18%であり、やや高温・少雨に経過した。

6月中旬：平均気温は平年より0.5 高く、日照時間は平年の89%、降水量は平年の97%であり、寡照に経過した。

以上、1ヶ月を通じ気温は平年より0.4 高く、降水量は平年比34%、日照時間は平年比95%で、少雨でやや寡照に経過した。

5月下旬～6月中旬気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温()	17.9	18.7	0.8	20.3	19.0	1.3	21.4	21.0	0.4	19.8	19.5	0.3
最低気温()	9.1	9.0	0.1	10.3	9.5	0.8	12.6	11.9	0.7	10.6	10.1	0.5
平均気温()	13.5	13.8	0.3	15.3	14.2	1.1	17.0	16.5	0.5	15.2	14.8	0.4
降水量(mm)	4.5	28.1	23.6	4.5	25.3	20.8	14.0	14.5	0.5	23.0	67.9	44.9
日照時間(hr)	64.4	63.3	1.1	61.9	64.9	3.0	53.7	60.4	6.7	180.0	188.6	8.6

注) データは「アメダス岩見沢」を使用。平年値は平成7年～16年10ヶ年平均値を農試が算出し使用。最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、日照時間は期間内の積算値を用いた。

作 況

水稻 作況：平年並

事由：移植後の活着は順調であった。6月20日における草丈は平年比93%(きらら397)、95%(ほしのゆめ)で平年を下回り、主稈葉数も平年に比べ0.3葉(きらら397)および0.1葉(ほしのゆめ)下回った。一方、茎数は平年比139%(きらら397)、145%(ほしのゆめ)で平年を大幅に上回った。

以上、生育は依然としてやや遅延しているが、茎数を多く確保できていることから、現在の作況は平年並である。

品種名	播種期(月.日)			移植期(月.日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
きらら397	4.19	4.20	1	5.20	5.21	1
ほしのゆめ	4.19	4.20	1	5.20	5.21	1

品種名	栽培方法	草丈(cm)			茎数(本/m ²)			主稈葉数(枚)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
きらら397	中苗紙筒	22.1	23.7	1.6	385	277	108	6.6	6.9	0.3
ほしのゆめ	中苗紙筒	25.0	26.2	1.2	389	269	120	6.3	6.4	0.1
ななつぼし	成苗ポット	27.9	-	-	344	-	-	7.2	-	-

注1) 平年値は前7ヶ年中、平成16年(最豊)、15年(最凶)を除く5ヶ年平均

注2) 本年より従来の奨励品種決定調査圃場(グライ土)から系統養成圃場(グライ土)に移動した。

注3) 耕種概要

土 壤 細粒グライ土
 施 肥 高度化成472全層施肥 N - P₂O₅ - K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a 堆肥1.5t/10a
 播 種 量 中苗紙筒 = 180cc/箱 成苗ポット=35g/箱
 栽 植 密 度 30×13.3cm 25株/m² 4本植え
 移 植 方 法 手植え
 反 復 :2

畑作の部

畑作科 (長沼町)

気象概況

5月下旬：気温は最高気温がやや低かったが、平均気温はほぼ平年並みであった。降水量はかなり少なかった。日照時間はやや少なかった。

6月上旬：気温は最高気温が高かったことから、平均気温もやや高かった。前期に引き続き降水量は少なく、日照時間も少なかった。

6月中旬：気温は平年並みであった。降水量はほぼ平年並で、日照時間はやや少なかった。

以上、1ヶ月を通じてみると、気温は平年並みで、降水量は6月12～13日にある程度まとまった雨がかったものの全般に乾燥気味に経過し、日照時間は少なかった。

5月下旬～6月中旬気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	12.8	13.0	0.2	14.2	13.7	0.5	15.8	15.7	0.1	14.3	14.1	0.2
最高気温 ()	17.0	17.8	0.8	19.4	18.2	1.2	20.4	20.3	0.1	18.9	18.8	0.1
最低気温 ()	9.0	9.0	0.0	10.1	9.8	0.3	11.9	12.1	0.2	10.3	10.3	0.0
降水量 (mm)	2.5	28.0	25.5	4.5	24.4	19.9	13.0	15.2	2.2	20.0	67.6	47.6
降水日数 (日)	1.0	4.1	3.1	2.0	3.7	1.7	3.0	2.1	0.9	6.0	9.9	3.9
日照時間 (hr)	38.1	46.6	8.5	36.1	51.2	15.1	37.2	47.3	10.1	111.4	145.1	33.7

注1) データは「アメダス長沼」を使用。平年値は平成7年～16年の確定値を10年間農試で平均し、本年値は平成17年の速報値を用いた。

注2) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値を用いた。

作況

1. 秋まき小麦 作況：平年並

事由：融雪期が遅れ、その後低温で経過したことから、出穂期は平年に比べ9日遅かった。生育の遅れにより茎数は平年より多いが、草丈は平年並であることから、生育量は平年並に確保されている。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名	出穂期(月.日)			草丈(cm)			茎数(本/m ²)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ホロシリコムギ	6.15	6.06	9	99	103	4	664	572	92
ホクシン	6.11	6.02	9	98	95	3	757	645	112

注1)平年値は前7か年中、平成12年(最凶)、15年(最豊)を除く5か年平均(各収穫年度)。

2. 春まき小麦 作況：やや不良

事由：前期の低温により生育はやや遅れていたものの、今期の干ばつ傾向の気象により生育は進み、6月20日現在で両品種とも出穂始に達している。茎数はほぼ平年並であるが、草丈はやや低い。なお、「ハルユタカ」では干ばつによる葉先枯れが多発している。

以上により、現在の作況はやや不良である。

品種名	出穂期(月.日)			草丈(cm)			茎数(本/m ²)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ハルユタカ	-	6.21	-	70	72	2	779	664	115
春よ恋	-	6.21	-	72	80	8	685	708	23

注)平年値は前7か年中、平成12年(最凶)、14年(最豊)を除く5か年平均。

ただし、「春よ恋」の草丈・茎数は前5か年の平均。

3. 大豆 作況：やや不良

事由：降雨による播種期の遅れから、出芽期は平年より3～5日遅い6月4日であった。土壌水分と播種後の天候回復により出芽は良好であったが、出芽期の遅れから主茎長および主茎節数は平年をやや下回った。

以上により、現在の作況はやや不良である。

品種名	播種期(月.日)			出芽期(月.日)			主茎長(cm)			主茎節数(節)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ツルムスメ	5.25	5.20	5	6.04	6.01	3	8.8	9.9	1.1	3.5	3.7	0.2
ユウヅル	5.25	5.20	5	6.04	5.31	4	8.5	10.1	1.6	3.6	3.5	0.1
トムスメ(参考)	5.25	5.20	5	6.04	5.31	4	10.4	12.7	2.3	3.2	3.4	0.2
スズマル(参考)	5.25	5.20	5	6.04	5.30	5	7.5	9.9	2.4	3.6	3.9	0.3

注)平年値は前7か年中、平成16年(最豊)、14年(最凶)を除く5か年平均。

ただし、トムスメ、スズマルは、前4か年の平均を平年とし参考値を示す。

4. 小豆 作況：やや不良

事由：降雨により播種期が遅れたが、その後の天候回復により出芽期は平年より2日遅い6月10日であった。播種後の干ばつ傾向により出芽はやや不整一となり、主茎長および主茎節数は平年を下回った。

以上により、現在の作況はやや不良である。

品種名	播種期(月.日)			出芽期(月.日)			主茎長(cm)			主茎節数(節)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エリモシヨズ	5.27	5.22	5	6.10	6.08	2	3.9	4.9	1.0	1.1	1.7	0.6

注)平年値は前7か年中、平成12年(最凶)、15年(最豊)を除く5か年平均。

5. ばれいしょ 作況：不良

事由：植付けの遅れとその後の低温の影響により、萌芽期は6月2日で平年より9日遅く、萌芽状態もやや不揃いであった。その後の干ばつ傾向により、茎数は平年並であるが、茎長は平年を大きく下回っている。

以上により、現在の作況は不良である。

品種名	萌芽期(月.日)			茎長(cm)			茎数(本/株)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
男爵薯	6.02	5.24	9	22	32	10	5.3	5.1	0.2

注)平年値は前7か年中、平成11年(最凶)、13年(最豊)を除く5か年平均。

6. てんさい 作況：平年並

事由：5月下旬以降の天候回復により、生育は回復傾向にある。6月20日現在の草丈は平年を2cm下回ったが、葉数は平年より0.4枚上回った。

以上により、現在の作況は平年並である。

栽培法	品種名	草丈(cm)			葉数(枚)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
移植	モノマレ	27.9	29.9	2.0	12.3	11.9	0.4

注)平年値は前7か年中、平成12年(最凶)、16年(最豊)を除く5か年平均。

7. 中央農試作況報告について

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。